

酒パブリックリサイクル促進協議会 便り

Vol.20 平成29年12月15日 発行 発行：酒パブリックリサイクル促進協議会



平成29年10月11日(水)日本酒造虎ノ門ビルに於いて、第31回情報交流会を開催いたしました。会議には国税庁酒税課の多田係長をはじめ、25団体・企業33名の参加がありました。会議では事務局から7月の第10回定期総会以降の活動報告を行い、植松運営委員から数度の協議を経て8月正式制定となった「酒類用紙パックのリサイ

酒パブリックリサイクル促進協議会

第31回情報交流会「東京会議」

また調査・広報両専門部会からは、それぞれの部会長によつて本年度の活動方針が報告されました。



凸版印刷 植松委員

クル表示ガイドライン」の内容について統一表示周知のため、改めて解説していただきました。



国税庁酒税課 多田調査係長



亀井会長



古川広報部会長

調査部会では、毎年実施している会員および非会員への酒パック調査を、対象非会員を拡大すると同時に調査全体に対する報告の精度を高め継続して実施する旨の報告がなされ、広報部会からは、会員各社の個別取り組みを情報集約すると同時に、各メンバーがそれぞれの社内において積極的に情報発信していくことを目指す方針が述べられました。



國弘調査部会長

酒パブリックリサイクル促進協議会 組織体制

会長	亀井 慶承 (日本酒造組合中央会)
副会長	小島 泰弘 (月桂冠)
同	西村 善彦 (霧島酒造)
同	阿部 賢治 (オエノンホールディングス)
同	和泉 智成 (大関)
同	伊藤 順 (盛田)
同	井上 哲也 (宝ホールディングス)
同	植松 正浩 (凸版印刷)
同	岡本 直久 (中登酒造)
同	國弘 武嗣 (大日本印刷)
同	新任 杉本 武彦 (小山本酒造)
同	新任 立木 義広 (日本盛)
同	長野 壮一 (三和酒類)
同	古川 浩正 (白鶴酒造)
同	木内 真一 (日本酒造組合中央会)
同	岩村 泰造 (印刷工業会)
同	和田志津子 (凸版印刷)
同	西田 克彦 (凸版印刷)
同	古川 浩正 (白鶴酒造)
同	新任 古川 浩正 (白鶴酒造)
同	新任 古川 浩正 (白鶴酒造)
同	新任 古川 浩正 (白鶴酒造)
同	新任 古川 浩正 (白鶴酒造)
同	新任 古川 浩正 (白鶴酒造)
同	新任 古川 浩正 (白鶴酒造)
同	新任 古川 浩正 (白鶴酒造)
同	新任 古川 浩正 (白鶴酒造)

●酒パブリックリサイクル促進協議会 会員リスト●

- | | | |
|--------------------------|---|---------------------------|
| 1 日本酒造組合中央会 (東京都) | 14 沢の鶴株式会社 (兵庫県) | 26 印刷工業会 (東京都) |
| 2 雲海酒造株式会社 (宮崎県) | 15 三和酒類株式会社 (大分県) | 27 石塚硝子株式会社 (東京都) |
| 3 オエノンホールディングス (東京都) | 16 高千穂酒造株式会社 (宮崎県) | 28 大日本印刷株式会社 (東京都) |
| （合同酒精・福徳長酒類
・富久娘酒造 他） | 17 高橋酒造株式会社 (熊本県) | 29 東京製紙株式会社 (静岡県) |
| | 18 宝酒造株式会社 (京都府) | 30 凸版印刷株式会社 (東京都) |
| | 19 辰馬本家酒造株式会社 (兵庫県) | 31 日本製紙株式会社 (東京都) |
| 4 大口酒造株式会社 (鹿児島県) | 20 中登酒造株式会社 (愛知県) | 32 日本テトラパック株式会社 (東京都) |
| 5 大関株式会社 (兵庫県) | 21 日本盛株式会社 (兵庫県) | 33 ビーエフ&パッケージ株式会社 (東京都) |
| 6 関西ボトリング株式会社 (兵庫県) | 22 白鶴酒造株式会社 (兵庫県) | 34 紙製容器包装リサイクル推進協議会 (東京都) |
| 7 菊正宗酒造株式会社 (兵庫県) | 23 平喜酒造株式会社 (岡山県) | 35 一般社団法人全国清涼飲料工業会 (東京都) |
| 8 黄桜株式会社 (京都府) | 24 伏見清酒パック協同組合 (京都府) | 36 株式会社トベ商事 (東京都) |
| 9 霧島酒造株式会社 (宮崎県) | （北川本家・齋藤酒造・招徳
酒造・玉乃光酒造・鶴正酒
造・豊澤本店・都鶴酒造・
山本勘蔵商店・山本本家） | 37 大和板紙株式会社 (大阪府) |
| 10 月桂冠株式会社 (京都府) | | 38 株式会社日誠産業 (徳島県) |
| 11 小西酒造株式会社 (兵庫県) | | 39 コアレックス信栄株式会社 (静岡県) |
| 12 株式会社小山本家酒造 (埼玉県) | 25 盛田株式会社 (愛知県) | 40 株式会社田中商店 (熊本県) |
| 13 薩摩酒造株式会社 (鹿児島県) | | |

〈参加数:40団体・企業〉 事務局:特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会 (大阪府)

「酒パブリックリサイクル促進協議会」参加申込書

「酒パブリックリサイクル促進協議会」に下記内容で、参加を申し込みます。

年会費: 1口 50,000円 (口、 円)

年会費は、紙パック酒出荷数に応じて下記のように設定しています。(平成28年3月改訂)

- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本未満 1口 50,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本以上1,000万本未満 2口 100,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、1,000万本以上 5口 250,000円

*なお、酒造メーカー以外の会員様の年会費は、1口 50,000円です。

記入日			
会社名・団体名			
所属・役職名			
担当者名			
住所	〒		
電話・FAX番号	TEL	FAX	
メールアドレス			

*FAX(06-6271-8666)でお申し込みください。
追って年会費振込口座等のご連絡をさせていただきます。
ご不明な点がございましたら、事務局:集めて使うリサイクル協会(西田)までお問合せ下さいませようお願い申し上げます。

酒パブリックリサイクル促進協議会
事務局: NPO法人 集めて使うリサイクル協会
大阪市中央区南船場1-12-3 船場ランドビル9階
TEL 06-6271-8665 FAX 06-6271-8666

印刷工業会 回収紙パック組成分析調査

回収紙パック組成分析調査に
参加して



月桂冠株式会社
小島 康弘氏

印刷工業会液体カートン部会のアルミ付飲料用紙容器のリサイクルフロー調査に参加してきました。当部会では、毎年調査を行い、データを公開されています。同時に行政や量販店等で混合回収された紙パックの組成分析を数か所の会場で実施し、全体の中でどの程度アルミ付紙パックが回収されているかを調査しています。

今回はコップぎふ(岐阜県)の回収紙パックを対象として「リサイクルロードぎふ」において11月17日に実施。当部会は、酒パツクリサイクル促進協議会の主要なメンバーでもあることから、本年は調査を実施するに当たり、酒パツクの混入率についても調べようということになり、参加の機会を頂きました。



回収のものを従来の16分類に加えて今回は酒パツクのアルミ付アルミなしX、〇〇〇ml超、一〇〇〇ml未満の4分類、合計20の分別ボックスへ分類していく作業でした。液体カートン部会メンバーは慣れた手付きで素早く識別し該当ボックスへ投入さまで慣れないままワテンポ遅れて投入という感じでした。

回収パツク全体では、やはり圧倒的にアルミなしの、〇〇〇ml牛乳パツクが多かったのですが、酒パツクも若干含まれており、アルミ付紙パツクだけを見ると約3分の1が酒パツクという状態でした。

具体的な調査結果は、印刷工業会の公表を待ちたいと思いますが、アルミ付・アルミなしとも酒パツクが回収パツクの中にみられることは有り難いことです。

今回参加させて頂き、徐々に酒パツクも紙パツクリサイクルの回収ルートに乗りつつあるのが実感できました。どうも有り難うございました。

障害者雇用の取り組み

株式会社トベ商事
代表取締役 戸部 昇氏



1893年(明治26年)に空きびん回収販売を開始し、その後、ペットボトル、トレイ等リサイクル品目を増やすと同時に一般廃棄物産業廃棄物の収集運搬に取り組み業態を拡大

しているトベ商事の大きな特色は、全従業員の約30%に障害者を雇用しているということです。トベ商事では雇用障害者をサポートする「健常者」とともに戦力として就業できる取組の工夫や環境の整備に努めてきた約30年以上の実績についてお話を伺いました。



一般社団法人全国清涼飲料連合会
環境部の活動

講演2
一般社団法人全国清涼飲料連合会
環境部部長 瀧花 巧二氏



60年以上の歴史を持つ全国清涼飲料工業会が、今年9月に

境部の2017年度事業計画に沿った活動をご紹介いただきました。同時に環境に配慮した容器包装設計に係る全清飲の「ライフサイクル」全体の段階で環境配慮に努める内容についての考え方を聞き、環境配慮設計の各社の事例についてもご紹介いただきました。



貸出用紙管パネルの利用事例

第31回情報交流会 広報部会報告 広報部会・古川広報部会長



蔵開放

2017年10月1日(日)
【白鶴酒造】

一般見学者を対象に、紙漉き体験を行うと同時にブース内に紙管パネルを展示し酒パツクのリサイクルの啓発を行いました。また来場者に酒パツク再生紙の「まる貯金箱」を配布しました。

西宮酒まつり

2017年10月7日(土)・8日(日)
【天関】



出展ブース

出展ブース



西宮地区の酒造メーカーが参加し、各種のイベントが催される「西宮酒まつり」の一環として、大関ブースでは、清酒の販売と同時に紙管パネルを掲示し情報発信に努めました。

酒パツクリサイクル促進協議会 関東地区見学会

コアレックス信栄本社工場

静岡県富士市中之郷575番1

10月12日(木)に静岡県富士市にありますコアレックス信栄本社工場の見学会を実施、16名が参加しました。

コアレックス信栄は環境配慮を追求した芯なしロールなどを製造する古紙パルプを原料とする衛生用紙メーカーです。アルミ付酒パツクなどの難処理原料にもいち早く取り組み、酒パツク・アルミ付紙パツクの貴重な受け皿としてリサイクルシステムを支えていただいています。

2年前に完成した新本社工場は、最新の工場設備を誇るだけでなく地域との共存を第義に考えて設計されており、富士山を望む緑多い景観を損なわないよう高さを抑え建物壁面も風景に溶け込む色彩にするほか、大規模震災時には地域住民の避難所として開放すべく外壁を設けないなど、随所に地域に配慮された工場づくりがなされていることの説明を受けました。

